

ダンボ通信



令和2年11月9日

ダンボの会編集委員会発行

連絡：090-5371-4439

山崎一功

茶話会（忘年会）のご案内

今年も、もう後少して終わりです。行きたいところにも行けず（会いたい人にも会えず。）、やりたいこともできない、コロナで始まりコロナで終るそんな一年でした。

そんな中でも、何となく感染の恐怖におびえながらも暮らし方に工夫し過ごした日々ではなかったでしょうか、ここでストレス発散とはゆきませんが、この一年を振り返りいろいろ話すことで少しでも気持ちが明るくなればと、忘年会兼茶話会を次の通り企画しましたのでご参加ください。

日時：12月12日（土）11時～

場所：久手マチセン 一階和室

会費：1000円（昨年と同じく弁当を頼もうと思っています。）

出欠：11月中旬に山崎さなえ・山崎一功までお願いします。

返事のない方は事務局から連絡しますので、忘れていてもOKです。



母子推進委員の研修会に参加してきました。

先日、母子推進委員の研修会があり、島根県助産師会から♪みんなでハッピープロジェクト♪「楽しい子育て孫育て講座」ということでお話がありました。

ひと昔前に比べて核家族化、少子化、人間関係の希薄化など子育て環境が大きく変化してきて、支援者がいない→母親孤立→育児不安→体と心の不調、そして深刻な状態になることもあります。

みんなで孫育て、他孫（たまご）育てを！

現代の子育ては「個育て」「弧育て」になっている、そこで、親、祖父母、地域の方みんなで見守り、はぐくむことが必要であり、みんなで子育て！他孫育て！みんながハッピーになるようにみんなで育児を応援してあげようとお話があり、スキンシップが一番「読み聞かせ」の重要性も力説されました。

私たちダンボの会はおせっかいなおじさん、おばさん、じいちゃん、ばあちゃん集まりだと思います。でもこんなおせっかいが、地域を温かくぬくもりのあるものにはしていないのでしょうか？ダンボの会の活動がいかに大切かを今まで以上に感じる事ができた研修会でした。

ダンボの会の皆様、いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。

松村 忍 (_)



中央図書館紙芝居の部屋

（読み聞かせグループの紙芝居選びに開放されます。）

コロナ感染症の関係で、今まで中央図書館紙芝居の部屋が閉鎖され不便を感じていましたが、今月から読み聞かせグループの紙芝居選びに限り、開放していただけることになりました。

受付に申し出て、感染対策に気を付けてルールを守って利用しましょう。

県立図書館からのお知らせ

遠隔地（松江市を除く）にお住まいの方に、専用バックに入れた絵本をお近くの図書館を経由して貸し出すサービスを始めました。0～2歳、3～5歳向け100テーマの中から1セット（5冊）を選んでもらえれば、職員がセレクトした絵本と合わせて15冊入りのバックをお近くの図書館まで届けます。

県立図書館の図書貸し出しカードを持っていれば誰でも利用できます！

読み聞かせ活動で絵本が必要な時などにも使ってもらえます。

詳しくは県立図書館HPをご覧ください

（しまね子どもの読書等推進の会 しまねと通信2020, 10より）



新会員紹介 中村さん

久手町で活動しておられる中村さんに新しくダンボの会員になっていただくことになりました。10月から読み聞かせに参加していただいています。

中村さんは、いろいろなイベントや町おこしのスタッフとしてもご活躍中です。よろしくお祈りします。

今後のダンボの会活動予定

- ※ 12月 8日（火）10：00～（久手マチセン） シルバー大学
- ※ 12月11日（金）10：00～（久手マチセン） 子育てサロン
（読み聞かせ、エプロンシアター等々する予定です。）



益田市で赤羽末吉さんの三男の妻茂乃さんの講演会があり参加してきました。

受付がすごく静かだったので、人が少ないのかなと思って中に入ったらもう始まっていました。時間を間違えて10分遅れで会場に入りました。会場いっぱいの人だったので最後列に座りましたが、声か聞こえません、すぐ前に座っている人が、話に合わせてうなずいたり、笑ったりしておられるようなので、また一段と僕の耳が聞こえにくくなってきたなとがっかりしました。休憩の時、前の空いている席に移動しようと思ったら、司会者の方が「マイクの調子が悪く聞こえなかったようで、すみません」とアナウンスされました。

後半はよく聞こえましたが、前の席の人ほんとに聞こえて反応されていたのか、帰りの車でもずっと気になりました。

山崎 (^_^) ☆